

工事説明会質疑概要

件名	仮称大田区子ども家庭総合支援センター新築その他工事
実施日時 及び会場	実施日時:令和5年6月13日(火)19:00~20:00 実施会場:大田区区民活動支援施設(住所:大田区大森西2丁目16-2)
説明者	ナカノフドー・幸・神菌建設工事共同企業体(説明員:現場代理人)
参加者	11名
質疑概要	<p>Q1:一部鉄骨造ということだが、建物のどこが鉄骨造になるのか。鉄骨工事で音が出るので聞きたい。</p> <p>A1:鉄骨の使用箇所につきましては、北面、環七通りの側の最上階に一部と、屋上の室外機の目隠しとして周囲に支持材として使用いたします。</p> <p>Q2:スケジュールについて、資料にマスタースケジュールがあるが、都度工程表を近隣に配り、「この時期にはこういう工事を行います」と知らせてもらいたい。</p> <p>A2:工程表につきましては、週間工程表を現場のお知らせ看板にて掲示いたします。</p> <p>Q3:工事日に関して、土日休みなのか。近隣住民にとっては、土曜を含めた週6日間騒音振動を感じ続けるのか、土日休みの5日間なのかは消耗度が大きく異なる。</p> <p>A3:工事の休日の件ですが、日曜祝日につきましては、原則作業を行わない予定であります。土曜日につきましては、平日やむを得ず工事が中止になった場合や騒音が少ない作業に限り、工事を行います。</p> <p>Q4:工程表について、解体と事前の家屋調査の期間が被っている。一般的には重機が入る前に事前の家屋調査が完了しているが、どうなるのか。</p> <p>A4:資料では時期が被っておりますが、解体工事は家屋調査を完了後に行います。</p>

Q5:解体時の工法について、つについて壊す方法が掲載されているが、ウォータージェットの様な工法は検討されなかったのか。音が出ない工法にして欲しい。

A5:解体時の工法について、ウォータージェット工法とお話いただきましたが、工事までの期間がございますので、極力近隣の皆さまのご迷惑にならない様に再度工法等を選定し調整してまいります。

(検討した結果、圧砕機を使った工法で騒音・振動がなるべく出ないよう指導、教育を徹底します。)

Q6:騒音について、資料に「可能な限り抑制します」と記載してあるが、解体工事期間は約140日間になる。具体的にどのように抑制するのか教えてもらいたい。

Q7:騒音振動は近隣にとっては特に気になるため、「頑張ります」だけでは困る。パワーショベルの首振りをしてない、敷鉄板以外を走らない、スピードを出さない、(バックホウの)バケットを鉄板の上に置く際には静かに置くなどしてほしい。

Q8:鉄パイプの使用時の防音について、どのように考えているのか。鉄パイプ撤去時にすごい大きな音が出るので、そのような撤去のやり方は止めて欲しい。

A6・7・8:騒音振動への対策につきましては、ご指摘にありましたパワーショベルのバケットの首振り、重機の敷鉄板以外を走らない、工事車両のアイドリングストップについて協力業者へ指導、教育を徹底いたします。また、型枠サポートの撤去時の騒音につきましては、今後検討しまして極力が出ない方法で行う様にいたします。

Q9:監視カメラについて、資料には無かったが、付けて欲しい。一般的に、出入口付近に複数監視カメラを設置すると思うが、住民が付けることは金銭的にも現実的ではない。

A9:監視カメラにつきましては、2か所の設置を計画しております。設置場所は検討しましてお知らせいたします。